

平成26年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年4月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ティムコ

コード番号 7501 URL <http://www.tiemco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 誠一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 中山 芳忠

TEL 03-5600-0122

四半期報告書提出予定日 平成26年4月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第1四半期の業績(平成25年12月1日～平成26年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|-----|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年11月期第1四半期 | 671 | 12.8 | △34 | — | △30 | — | △23 | — |
| 25年11月期第1四半期 | 595 | △13.7 | △63 | — | △61 | — | △43 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年11月期第1四半期 | △8.51 | — |
| 25年11月期第1四半期 | △15.30 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年11月期第1四半期 | 7,686 | 6,590 | 85.7 | 2,337.07 |
| 25年11月期 | 7,580 | 6,650 | 87.7 | 2,358.41 |

(参考)自己資本 26年11月期第1四半期 6,590百万円 25年11月期 6,650百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年11月期 | — | 0.00 | — | 12.00 | 12.00 |
| 26年11月期 | — | — | — | — | — |
| 26年11月期(予想) | — | 0.00 | — | 12.00 | 12.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年11月期の業績予想(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-----|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 1,473 | 3.1 | 17 | — | 18 | — | 10 | — | 3.77 |
| 通期 | 2,890 | 1.2 | 42 | — | 43 | — | 28 | — | 9.95 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 26年11月期1Q | 3,339,995 株 | 25年11月期 | 3,339,995 株 |
| 26年11月期1Q | 520,166 株 | 25年11月期 | 520,166 株 |
| 26年11月期1Q | 2,819,829 株 | 25年11月期1Q | 2,819,904 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。なお、業績見通し等に関する事項は、【添付資料】P3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年2月28日)における日本経済は、政府による金融、経済対策を背景に円安、株高基調で推移し、輸出を中心とした大手企業の業績の改善が見られました。また、個人消費についても、一部に4月から実施される消費税率引き上げに伴う駆け込み需要による増加が見られました。

一方、当社の関連するアウトドア関連産業では、個人消費の持ち直しの動きが期待されたものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の増加の動きも見られず、全般に厳しい市場環境となりました。

このような状況の中、当社では収益内容の改善に取り組むべく積極的に営業活動を行ってまいりました。その結果、当第1四半期の売上高は6億71百万円(前年同期比12.8%増)となりました。また、営業損失は34百万円(前年同期間 営業損失63百万円)、経常損失は30百万円(前年同期間 経常損失61百万円)となりました。なお、法人税等調整額△10百万円などの影響を受け、四半期純損失は23百万円(前年同期間 四半期純損失43百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

(フィッシング事業)

フィッシング事業に関しては、強い寒気による各地の記録的な降雪量が釣行に影響を及ぼし、釣具店を中心に店頭販売が苦戦いたしました。こうした厳しい環境ではありましたが、当社では、ルアー用品、フライ用品ともに、フィッシングロッド(釣竿)ほか、新製品を早期に投入し、迅速な営業活動に努めてまいりました。その結果、フィッシング事業の売上高は2億18百万円(前年同期比15.8%増)となりました。また、円安進行による輸入コスト上昇の影響を受け、セグメント利益(営業利益)は10百万円(前年同期間 セグメント損失2万円)となりました。

(アウトドア事業)

アウトドア事業に関しては、強い寒気により気温が低く推移し、また降雪等の影響により、防寒、防水性など機能の特長とする衣料やアクセサリに安定した動きがみられました。その結果、アウトドア事業の売上高は4億49百万円(前年同期比11.3%増)となりました。また、セグメント利益(営業利益)は13百万円(前年同期比132.5%増)となりました。

(その他)

その他の主な内容は、損害保険代理業の手数料収入ならびに不動産賃貸収入売上であります。当第1四半期累計期間に関しては、その他売上高は3百万円(前年同期比34.7%増)となりました。また、セグメント利益(営業利益)は2百万円(前年同期比54.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ1億5百万円増加し76億86百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の減少1億28百万円や受取手形及び売掛金の減少90百万円、有価証券の満期償還による減少1億円の方、季節的な影響による商品及び製品の増加3億12百万円などの影響により、前事業年度末に比べ12百万円増加し、43億66百万円となりました。

固定資産は、投資有価証券の取得1億円などにより、前事業年度末に比べ92百万円増加し、33億19百万円となりました。

（負債）

当第1四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べ1億65百万円増加し10億95百万円となりました。

流動負債は、未払法人税等の減少14百万円や返品調整引当金の減少10百万円などの一方で、支払手形及び買掛金が2億9百万円増加したことなどにより、前事業年度末に比べ1億55百万円増加し、8億66百万円となりました。

固定負債は、長期リース債務の増加15百万円の一方、退職給付引当金の減少6百万円などにより、前事業年度末に比べ9百万円増加し2億29百万円となりました。

（純資産）

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ60百万円減少し、65億90百万円となりました。これは主に、四半期純損失23百万円の発生や、前事業年度決算の配当支出33百万円などによるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成26年1月17日発表の「平成25年11月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」に記載の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成25年11月30日) | 当第1四半期会計期間 (平成26年2月28日) |
|-------------|------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,386,831 | 1,258,366 |
| 受取手形及び売掛金 | 586,368 | 496,121 |
| 有価証券 | 1,214,244 | 1,114,203 |
| 商品及び製品 | 1,094,689 | 1,407,458 |
| その他 | 73,288 | 91,564 |
| 貸倒引当金 | △1,759 | △1,488 |
| 流動資産合計 | 4,353,663 | 4,366,227 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 751,251 | 738,738 |
| 土地 | 2,011,097 | 2,011,097 |
| その他（純額） | 19,331 | 36,615 |
| 有形固定資産合計 | 2,781,680 | 2,786,451 |
| 無形固定資産 | 20,353 | 25,064 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 426,544 | 509,944 |
| 貸倒引当金 | △1,618 | △1,618 |
| 投資その他の資産合計 | 424,926 | 508,326 |
| 固定資産合計 | 3,226,961 | 3,319,843 |
| 資産合計 | 7,580,624 | 7,686,070 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 552,446 | 761,957 |
| 未払法人税等 | 20,376 | 6,317 |
| 返品調整引当金 | 19,510 | 8,944 |
| 賞与引当金 | — | 9,279 |
| その他 | 118,240 | 79,863 |
| 流動負債合計 | 710,574 | 866,363 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 136,105 | 130,056 |
| その他 | 83,643 | 99,503 |
| 固定負債合計 | 219,749 | 229,559 |
| 負債合計 | 930,324 | 1,095,922 |

（単位：千円）

| | 前事業年度 (平成25年11月30日) | 当第1四半期会計期間 (平成26年2月28日) |
|--------------|------------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,079,998 | 1,079,998 |
| 資本剰余金 | 3,861,448 | 3,861,448 |
| 利益剰余金 | 1,989,602 | 1,931,770 |
| 自己株式 | △290,253 | △290,253 |
| 株主資本合計 | 6,640,796 | 6,582,963 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 9,504 | 7,184 |
| 評価・換算差額等合計 | 9,504 | 7,184 |
| 純資産合計 | 6,650,300 | 6,590,147 |
| 負債純資産合計 | 7,580,624 | 7,686,070 |

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位:千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日) | 当第1四半期累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 595,168 | 671,257 |
| 売上原価 | 334,067 | 381,044 |
| 売上総利益 | 261,101 | 290,212 |
| 返品調整引当金戻入額 | 19,523 | 19,510 |
| 返品調整引当金繰入額 | 9,129 | 8,944 |
| 差引売上総利益 | 271,495 | 300,778 |
| 販売費及び一般管理費 | 334,496 | 334,880 |
| 営業損失(△) | △63,001 | △34,102 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,074 | 754 |
| 受取配当金 | 239 | 478 |
| 為替差益 | — | 2,001 |
| その他 | 231 | 147 |
| 営業外収益合計 | 2,545 | 3,381 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 9 | — |
| 為替差損 | 654 | — |
| その他 | — | 269 |
| 営業外費用合計 | 664 | 269 |
| 経常損失(△) | △61,120 | △30,989 |
| 税引前四半期純損失(△) | △61,120 | △30,989 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,509 | 3,371 |
| 法人税等調整額 | △21,475 | △10,366 |
| 法人税等合計 | △17,965 | △6,995 |
| 四半期純損失(△) | △43,154 | △23,994 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間(自平成24年12月1日至平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 調整額 (注)2 | 合計 (注)3 |
|-----------------------|--------------|-------------|---------|-------------|-------------|------------|
| | フィッシング 事業 | アウトドア 事業 | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 188,502 | 404,044 | 592,547 | 2,621 | — | 595,168 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 188,502 | 404,044 | 592,547 | 2,621 | — | 595,168 |
| セグメント利益又は損失(△) | △25 | 5,871 | 5,845 | 1,749 | △70,596 | △63,001 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△70,596千円は、各セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に管理部門等の一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っています。

II 当第1四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 調整額 (注)2 | 合計 (注)3 |
|-----------------------|--------------|-------------|---------|-------------|-------------|------------|
| | フィッシング 事業 | アウトドア 事業 | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 218,223 | 449,501 | 667,724 | 3,532 | — | 671,257 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 218,223 | 449,501 | 667,724 | 3,532 | — | 671,257 |
| セグメント利益又は損失(△) | 10,634 | 13,648 | 24,283 | 2,698 | △61,084 | △34,102 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△61,084千円は、各セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に管理部門等の一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っています。